

Cisco TelePresence Multipoint SwitchのメディアスナップショットにおけるDoS脆弱性



アドバイザリーID : Cisco-SA-20130930- [CVE-2013-](#)

CVE-2013-5516

[5516](#)

初公開日 : 2013-09-30 20:41

バージョン 1.0 : Final

CVSSスコア : [6.3](#)

回避策 : No Workarounds available

Cisco バグ ID : [CSCuh44796](#)

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco TelePresence Multipoint Switch(CTMS)のメディアスナップショットコード(MSP)における脆弱性により、認証されたりモートの攻撃者が該当システムのリロードを引き起こし、サービス妨害(DoS)状態が発生する可能性があります。

この脆弱性は、会議の終了中にメディアスナップショットの要求を処理できないことに起因します。攻撃者は、メディアスナップショットに対する要求を継続的に送信することで、この脆弱性を不正利用する可能性があります。

シスコはセキュリティ通知で脆弱性を確認していますが、ソフトウェアアップデートは利用できません。

この脆弱性をエクスプロイトするには、攻撃者はターゲットデバイスに要求を継続的に送信する必要があります。このデバイスは、攻撃者がアクセスする必要がある可能性のある信頼できる内部ネットワーク上に存在する可能性があります。さらに、攻撃者はターゲットデバイスに対して認証を行える必要があります。これらのアクセス要件により、エクスプロイトが成功する可能性が低下する可能性があります。

シスコはCVSSスコアを通じて、機能的なエクスプロイトコードが存在することを示唆していますが、このコードが一般に公開されているとは認識していません。

該当製品

影響を受ける製品バージョンの完全なリストについては、Cisco Bug ID [CSCuh44796](#)を参照してください。

脆弱性のある製品

このアラートが最初に公開された時点では、Cisco TelePresence Multipoint Switchバージョン1.9以前には脆弱性が存在していました。Cisco TelePresence Multipoint Switchの新しいリリースにも脆弱性が存在する可能性があります。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

回避策

今後のアップデートとリリースについては、ベンダーに問い合わせることをお勧めします。

信頼できるユーザだけにネットワークアクセスを許可することを推奨します。

管理者は、IPベースのアクセスコントロールリスト(ACL)を使用して、信頼できるシステムのみが該当システムにアクセスできるようにすることを検討できます。

影響を受けるシステムをモニタすることをお勧めします。

修正済みソフトウェア

ソフトウェアの更新プログラムは利用できません。

不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team (PSIRT) は、本アドバイザリに記載されている脆弱性の不正利用事例やその公表を確認していません。

URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/Cisco-SA-20130930-CVE-2013-5516>

改訂履歴

バージョン	説明	セクション	ステータス	日付
1.0	初版リリース	NA	Final	2013年9月30日

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。